

あず Navi

視聴覚教材センターだよ!

みつける、楽しむ、ココロが育つ。

2019.11
No.477



全国自作視聴覚教材コンクール 入選おめでとうございます

8月5・6日に開催された、令和元年度全国自作視聴覚教材コンクール(一般財団法人日本視聴覚教育協会主催)で、玉手富士夫さんと阿部弘子さんのお二方の作品が紙芝居部門で入選しました。

また、来年2月に、仙南地区の自作視聴覚教材発表会(ふるさとC-Mグランプリ)を開催しますので、作品のご応募、皆様のお越しをお待ちしています。



作品名
『はしれ!あぶきゅう』
制作者
玉手富士夫さん
(角田市)

【内容】
宮城県と福島県を結ぶ阿武隈急行(通称:あぶきゅう)の歴史をまとめた作品。阿武隈急行の全線開通30周年に合わせて作成されました。



作品名
『もみの木は
なぜのこったの?』
制作者
阿部弘子さん
(柴田町)

【内容】
柴田町の船岡城址公園にある^{もみ}樅の木から物語は始まります。山本周五郎氏の「樅の木は残った」や柴田町に伝わる「原田甲斐」の逸話をもとに作成された作品です。

New

おすすめ新規教材の一部をご紹介します!

パネルシアター

※12月から貸出開始予定

<絵本の魔術師エリック・カールの作品>



P0015 はらぺこあおむし

2019年は
「はらぺこあおむし」
の50周年の記念の年♪



P0017 にじいろのさかな

きらきらうろこの
にじいろさかな

マルクス・フィスター作
の名作絵本



P0016 パパ、お月さまとって!

D0642 エリック・カールコレクション
はらぺこあおむし(33分)

「はらぺこあおむし」
「パパ、お月さまとって!」
「だんまりこおろぎ」
「ごちゃまぜカメレオン」
「うたがみえる、きこえるよ」の全5話収録

DVDもございます

パネルセットもございます♪



あずなびあまつり

みつける、楽しむ、ココロが育つ。



～えぞこ・はねっこ全館かえっこ～ **ご来場ありがとうございました**

2200名を超えるお客様にご来場いただき、大盛況だったあずなびあまつり。全部で30を超えるブースが出店しました。今回のあずなびあは各市町にいる視聴覚教育指導員さんと一緒に「だれでもデザイナー」（ぬりえした絵に顔をはめて写真撮影）と「だれでもプログラマー」（プログラミングソフト「スクラッチ」の体験）の2つのブースを中心に太陽望遠鏡体験ブースや読み聞かせなどいろいろ出店しました。楽しそうな子どもたちの声とたくさん笑顔にあふれた1日でした。来年もお楽しみに!!

だれでもデザイナー



だれでもプログラマー ～スクラッチを体験してみよう～

ほかにも いろいろ



消防署による
消火器体験



劇団コープス
による「ひつじ」



楽器体験



かえっこ
バザール



一部のプログラムは「おでかけ!あずなびあ」にて講師とともに出張します! 子ども会やお楽しみ会などでご活用ください♪

「あずなびあまつり」とはえぞこホールと教育委員会が主催し、えぞこホールと大河原総合体育館を会場に、体験型プログラムを展開する年に1度のおまつりです。地域交流を目的とし、ブースで活躍しているボランティアさんやご参加いただいた地域の方々、みんなで作るおまつりです。



ふるさとC-Mグランプリ

コミュニティメディア

(第42回仙南地域自作視聴覚教材発表会)

令和2年2月22日(土)

会場:えぞこホール/平土間ホール

入場無料

仙南地域の魅力が再発見できる1日です。ご応募いただいた作品を観覧いただけます。

作品 募集

- ①ショートムービー部門(5分未満の映像)
- ②ムービー部門(5分以上の映像)
- ③紙しばい部門(パネルシアターも含む)

【条件】

仙南地域を題材としたもの
未発表のオリジナル作品であること
作品募集締切/令和2年1月31日(金)

あずなびあ【AZnavia】: AZ9 と navigation と audio-visual からの造語。仙南地域に視聴覚教材・機材の各種活用方法をナビゲートし、その新しい可能性探る機関との意味を含め名付けられました。また、via には、「…を経て、…経由で」の意味があることから、教材センターを経由して仙南地域の情報が集約発信されていくというイメージも表現しています。